

# 2016年10月22日朝の会議事録

10:10～11:55  
第一保護者室にて

保護者 76名  
運営委員 7名

## 1. 運動会係より連絡

- ①集合時間が9時45分
- ②全生徒集合時と幼児たちの退場は体育館正面出口(Queen Mary側)を使用して下さい。
- ③児童1、2の親子競技は保護者も参加して下さい。
- ④体育館での児童の引き渡しには必ず来て下さい。
- ⑤幼児部親子競技は本年度はありません。

## 2. 運動会、式典への領事不参加の連絡

運動会に領事は不参加となりました。祝辞を頂ける予定ですので、運営委員長のソープさんが代読になります。

上靴 雨が降ってなくても基本上履きに履き替えとなっています。ストローラーのタイヤの汚れも拭いてもらうようお願いします。

## 3. 新年度の幼児1クラス数について(副委員長より)

幼児1クラスを3クラスから2クラスへ減らしてゆく方向へ進めてよいか保護者に問う。

保護者1: なぜ減らすのか理由を説明してほしい。

保護者2: この提案の将来が見えない、減らす必要があるなら資料、比較をして提案してほしい。

保護者3: 空き教室はいくつあるのか?

委員長: 地理室、ベビーシッタールームがある

保護者4: 3クラスになったら、将来どのようなメリット、デメリットがあるかを出してほしい。

委員長: 生徒数増加により将来的に教室確保が難しくなっている。  
補習校にどのくらい行くのか予想しても3クラスある、幼児クラスのうち、児童1に2クラスほど残ると見込まれる。

保護者5: 幼児クラスは維持して、成人クラスを編成してはどうか? 前年度そのような話合いがされていた。

委員長：成人クラスは財政的に生徒1人がセンターを支えてくれている率が高く、センターに経済的に貢献してくれているので、そちらは難しいと思われる。

改善係川島さんより  
成人クラスの件

生徒増加のため、教室数が足りず、改善係に成人クラスの話が持ってこられた。2015年度委員長の金子さんが2階を新しく借りることができるようになったので、成人クラス縮小の話は必要なくなった。

保護者6：3クラスで幼児クラスが定員が埋まっているとのことだが、現在どのくらいのウェイティングがあるのか？

副委員長：幼児1は1名、幼児2が14名、幼児3はゼロ。毎年兄弟枠を先に設けているが、それだけで、1クラス埋まる。2クラスにすると空きが1クラスのみでできることになる。

朝の会出席保護者に来年度2017年に兄弟枠を使って、お子様を入講させる予定の保護者に挙手してもらったところ、15名以上の保護者がいた。

書初め係リーダーより  
生徒人数が多くなっているため、スケジュールがタイトになってきている。2日に分けていたが、結構タイトで、以前はクラスの入れ替えに5分余裕を持っていたが、今年は余裕が持てない。

保護者代表より：他の係や大型行事の運動会、発表会でもスケジュール調整がタイトになってきている。幼児133名、児童、中高等部91名いる。生徒数増加にどのように対応するかが今後の課題であり、4階を再び借りることも選択肢の一つである。

保護者7：人クラスの定員にこだわらず定員を15名にしなくても良いのではないか？定員15名から12名にして、少し減らすのはどうか？

保護者より要望

ビジュアル的にみんながみてわかりやすいようにした方が良いのではないか？今後の課題として、次回の保護者との話し合いまでに、問題点などをまとめた資料にして保護者に提示してほしい。

#### 4. ベビーシッター系の存続について（保護者代表より）

本年度より新設されたベビーシッター係を来年度も継続する必要があるか、保護者の皆様に相談した。

教員、役員の未就学児を子守するのは、もともとは週当番の仕事の一部で、教員、役員の未就学時を授業中に1名から2名の週当番担当保護者が、お世話していた。

本年度の教員、役員の子育て支援者を利用する需要が高かったため、前年度末に可決され、新設された。

現在教員、役員合わせて11名が利用で、毎回利用が3名、必要であれば、時々利用が8名いる。

来年度の予想利用者は教員の毎回利用が2名、時々利用する教員は4名の見込みで役員の利用は未定。

新設係の為、試運転のスタート、安全面を考慮し、1部屋を使用しているが、来年度に利用可能な空き部屋があれば、空き部屋を利用になるが、不可能なら保護者控室の一部での係のお仕事となる。

未就学児を連れて保護者もご自分のお子様を連れて、係のお仕事に入ることができる。今後も継続するならば、この条件は同じ。

現在の係の人数は17名で、コピー係、図書係、セキュリティー係などと同様に年間行事係となるので、週当番は免除。

もしも来年継続するのであれば、係の人数は調整する必要がある。

仮に、係を継続せずに、週当番に戻したとしたら、現在の週当番1年に2回の回数が3-4回に増えることが予想される。

この係を継続させる方が良いか、または、以前のように週当番の仕事に戻すか皆さんにお伺いします。

来年度の需要がどのくらいなのかにもよるが、需要があまりないのであれば、以前のように週当番に戻す選択もある。

この係は新設係であり、今年度の行事係の希望を皆さんに聞いた時には、ベビーシッター係には3名しか希望がなく、係のメンバーの選出に苦労した。

#### ベビーシッター係のメンバーに意識調査結果

来年度も同じ条件であれば、係を続けても良いと回答した人が全メンバーの半数（9名）いた。

部屋の確保ができず、他の保護者と同室でお仕事をするのであれば、係の約1/3（6名ほど）の人がそれでも続けても良いと回答。

小さいお子様を連れて週当番、行事係のお仕事をするには大変なので、この係を再度選ばれた方もいるようである。

#### 保護者より質問

：未就学児を連れて保護者の週当番の際に預けることはできないか？

保護代：教員、役員のお子様をお預かりする係であり、週当番で一般の保護者が預けるのであれば、行事係のミーティング、仕事の時にも預けることになり、そのようにはできない。

今後の課題として、次回の話し合いの時に選択して頂くことになる。

## 5. 係の合同について（保護者代表より）

役員から1学期にある、子供の日係と3学期にある、ひな祭り係を合同係に戻す提案をした。

3年前の2013年度までは、この二つの係は2つの行事を行う1つの係だった。その年によって係の需要が変化するため、日本語センターでは、過去においても何度か係の編成、追加、が行われてきた。2014年度からは秋祭りという運動会に並ぶ大きな行事がなくなったため、人数を調整する為に、この合同の係は2つの別の係となる。同じ年の2014年度にはコピー係が新設された。本年度は生徒数増加に伴い、教室が2階と3階に配置されるようになり、2フロアーに渡ってセキュリティー係を配置することになった。当初設定していた2階に幼児クラスを配置することは、トイレの数の関係で不可能になり、急ぎょ幼児クラスを3階に戻した。従来のセキュリティー係の数では生徒の安全を守るための十分な人手が足りないため、多くのボランティアの助けを借りて、この係のシフトを組んでいる。来年度は半数以上ボランティアに入ってもらっている、この係の人数を現在の5名から15名ほどに増やす予定。現在セキュリティー係の年間シフト回数は10回です。リーダーにおいては13回以上になり、お一人当たり1日2時間係の業務について頂いている。ベビーシッター係の今後の存続にもよるが、まずは、このもともと合同であった、こどもの日とひな祭り係を一つの係に戻して、行事係の編成をさせてもらってもよいか保護者に問う。

### **保護者の意見**

保護者1：合同することによって、係の減員はあるのか？

保護代：それはないです。数名ですが、増やす予定。

保護者2：それなりの理由があつて別れたと思いますが、大丈夫でしょうか？

保護代：大丈夫です。当時の保護代に確認も取っています。秋祭りの一大行事がなくなったので、人数調整をしたためで、問題ないとの事。

私自身も2013年度にひな祭り、こどもの日合同係のメンバーでしたが、できていました。合同するのは次年度2017年からです。

**合同に戻すことへ特に反対意見はなく、承認される。**

## **6. 役員選出についてお知らせ**

11月26日の保護者会にて、役員選出を行います。

立候補がない場合は在籍年数別保護者リストをもとにお声掛けとなります。在籍年数表について：過去において先生、行事リーダーをしたら1年控除される。センターへの貢献度を考慮されるシステム。

ウェブサイトセンターの決まりに載っているので参照して下さい。

### **※保護者の義務**

**生徒（お子様）がセンター在籍中に運営委員に参加する**

## **7. アシスタント採用について（副委員長より）**

人材育成の為、センター卒業生、又は補習校卒業生、将来担任担当教員希望者を採用。一般保護者からの希望の場合は、役員経験者、幼児ボランティア経験者を優先とします。

## 8. 3学期の継続確認について

3学期継続について、今まであった継続表に丸付けは今後やらず、インフォ宛に退講者のみご連絡下さい。

## 9. 児童2.3目的別クラス編成についてお知らせ

副委員長:児童2, 3で目的別クラスを試験的に行う予定です。

保護者1:何の目的のクラスなのか？

委員長:保護者によって、文化継承目的や補習校に近いレベルの求める方など、語学学習目的の違いがあり、需要が変化してきた。そして、生徒のレベル差が大きくなっている。保護者、教員から提案があり、対象保護者を集めて話し合いを行った。教科書上の勉強ではなく、文化継承をメインにし、第二言語としてアプローチをするクラスでサポートしていく。

保護者2:レベルが違うクラスにしているようだが、個人の希望はきけるのか？

副委員長:親、子供に選択してもらえるようにしている。

保護者3:みんなに関係するので事前に、説明、相談してほしい。

保護者4:質問したけど、返信がない。この先どのようになるか考えてから行ったほうがいい。

運営委員:児童2, 3保護者はほぼみんなは賛成してるが、反対意見もある。

保護者5:対象保護者の中では、ほぼ、全員が納得してるし、もし保護者全員にきいていると、トライアルは成り立っていないと思う。

保護者6:一度やってみたらどうか？

保護者7:水面下で動いてる印象を受ける。もう少しフィードバックが保護者に必要。

保護者8:アトリエクラスに反対でもなく、賛成でもない。学力問題は前からある。

しかし、今年はどうしてそのようにせっぱつまった問題があったのでしょうか。

まず、やってみようでなくて、保護者皆に相談したほうがいいと思います。問題を定義し、案を出して、相談をしたほうがよかったですと思います。

副委員長:問題がありました。今年は特に差が大きいです。クラスの平均レベルが高い。対象保護者の方と相談の上、別のアプローチで楽しく教科書を使わずにでも楽しく授業を受けてもうことが目的。

保護者9:一部の人の意見に押されてすごい速さで進んでる。皆の意見を聞いて進めてほしい。とりあえずやってみよう、その後考えようではなくもっと煮詰めて保護者みんなに連絡をして欲しい。

保護者10:毎年おこる、前からある問題である。児童2, 3だけでなく、その後の児童4.5.6はどうなるのか?誰が引き継ぐのか?改善係に頼むのか?その辺をよく考慮したほうが良い。

保護者11:役員さんが、大変そうなのがわかります。相談してほしいというのはくみ取られたほうがいいです。

保護者12:メールでまとめてフィードバックしてください。  
役員より:今後の経過報告を行います。

## 9. 堀光さんよりお知らせ

絆ジャパン食べ物セールが11月12日にある。  
日系文化会館もちつきのお知らせ

## 10.改善係より発表(添付の改善係議事録を参照)

取り組み内容の変更  
会計改善について

**改善係が会計改善に取り組むことで承認される。**

以上